

輝け!未来の科学者たち

土曜科学教室開催

横須賀市教育委員会では子どもたちの学習機会を広げるため、『土曜科学教室』『子どもプログラミング教室』等を行っています。土曜科学教室は、子どもたちに、実験や観察を通して科学に対する興味をもってもらうため、年8回、教育研究所で行っています。企業に勤める専門家が先生となり学校での学習よりも高度な実験や観察を行うことができます。子どもプログラミング教室とともに人気の講座です。



「熱の伝わり方・風と羽根の不思議な関係」

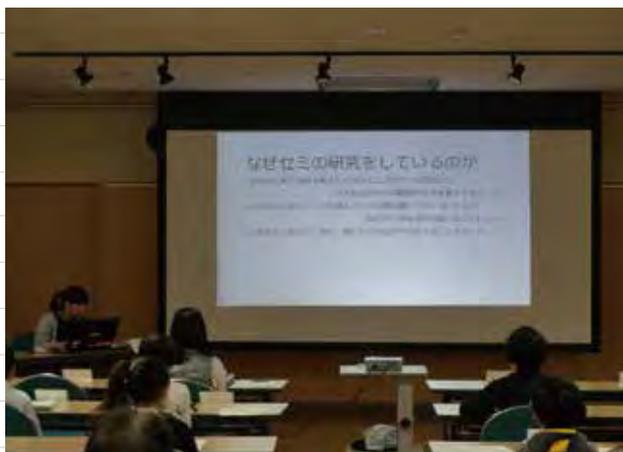
三菱電機株式会社の方を講師に迎え、身近な製品に使われている技術の原理について考えました。



「くすりの成分を取り出してみよう」

株式会社ツムラの方を講師に迎え、漢方薬の成分を溶かし出し、特殊な機械で分析しました。

よこすか子ども科学賞表彰式・発表会開催



↑自身の研究について発表する長谷川さん

12月7日(土)、令和元年度のよこすか子ども科学賞の表彰式・発表会が開催されました。この賞は、日常生活の中での不思議さや疑問をもとに研究した優れた作品に贈られるもので、より科学への関心を高めることを目的に実施されています。本年度は、41校、286点の作品の中から、特に優れた22作品が表彰され、教育長賞と会長賞受賞の2名による発表、みんなのタイム(意見交換)が行われました。

教育長賞	公郷小学校	6年	長谷川うららさん
会長賞	神明小学校	6年	紛澤 美月さん
優良賞	船越小学校	6年	在原 美咲さん
優良賞	池上小学校	6年	鈴木 大覚さん

テーマ「公郷公園のセミについて6」
テーマ「紫外線調査隊出勤!!!」
テーマ「水中しゃぼんだまを上手につくる方法」
テーマ「水ロケットを遠くまで飛ばすにはどうしたらいいか3 (燃料編)」



子どもたち、先生方の活躍

1.17防災未来賞 ぼうさい甲子園 フロンティア賞受賞(浦賀中学校)

本年度まで4年間横須賀市のフロンティア研究で防災教育に取り組んだ浦賀中学校が、学校や地域が取り組む優れた防災教育を表彰する「ぼうさい甲子園」でフロンティア賞を受賞しました。



「世界津波の日」2019高校生サミット in北海道(横須賀総合高等学校)

2016年から毎年開催されている「世界津波の日」2019高校生サミットに、横須賀総合高等学校が参加しました。世界44か国から集まった高校生たちと英語で討議し、防災について考えるとともに、世界各国の仲間との絆を深めました。



令和元年度 第61回関東音楽教育研究会神奈川大会 研究発表

(合唱:大楠小学校、池上中学校、吹奏楽演奏:大津中学校)

「音・人・心 ともにつなげる 音楽の力」をテーマに、明浜小学校、田浦小学校、城北小学校、久里浜中学校、鴨居中学校、神明中学校が公開授業を行いました。また、全体会で、大楠小学校、池上中学校、大津中学校



が研究演奏を行いました。どの学校も心を一つに素晴らしい発表でした。

かながわ学校給食夢コンテスト(夢の献立)受賞(野比東小、神明中学校)

地場産物部門

「地場産物をおいしく食べられるで賞」

マグロのそぼろ丼

野比東小学校 5年 佐藤 駿さん

今回受賞した献立は、お惣菜としてイオンやフジスーパーで販売されたり、県立保健福祉大の食堂、JICAのカフェで提供されました。

野菜部門

「野菜を楽しく食べられるで賞」

いもに風うどん

野比東小学校 5年 馬場 蒼大さん

野菜ゴロゴロおせんべサラダ
神明中学校1年 長谷川 翠織さん

野菜たっぷりドライカレー

神明中学校3年 永塚 実菜さん

食文化部門

「食文化を身近に味わえるで賞」

野菜たっぷり!!ジェノベーゼ

野比東小学校 5年 石川 莉衣菜さん

南海鶏飯(トマトのカップサラダ、わかめスープ)
野比東小学校 5年 中石 悠斗さん

令和3年2月15日から市制記念日(2月15日)はお休みです



2月15日は、横須賀市の誕生日

私は、生まれ育ったこの横須賀が大好きで、何よりも大切に思っています。

横須賀には昔から、人と人との絆の強さ、心の豊かさがあります。これは、横須賀が誇るべきものです。

市制施行という記念日を子どもたちや保護者の皆さまと一緒に祝い、みんなで横須賀の良さを実感する。そんなすばらしい日になることを願っています。

横須賀市長 上地克明

横須賀市の歴史

1907年(明治40年) 2月15日 横須賀市誕生

神奈川県では横浜市に次いで2番目、全国では59番目の市として誕生。

	誕生当時の横須賀市	今の横須賀市(1月現在)
面積	12.93 平方キロメートル	100.7 平方キロメートル
人口	62,876 人	393,373 人
市長	鈴木忠兵衛	上地克明

1967年(昭和42年) 市制60周年 今の「横須賀市歌」ができる。

1977年(昭和52年) 市制70周年 「市の木：オオシマザクラ」
「市の花：ハマユウ」が決まる。

2007年(平成19年) 市制施行100周年記念式典が開かれる。
人権都市宣言発表。

2021年(令和3年)～ 2月15日は休業日(学校がお休みの日)になる。
この日で横須賀市は114歳。



市の木

「オオシマザクラ」



市の花

「ハマユウ」

横須賀市歌(一番)

堀口大學 作詞
團伊玖磨 作曲

白波は 白波は 岬に砕け
光る風 光る風 台地にあそぶ
半島の 半島の 只中占めて
澆刺と わが横須賀は
太陽の 前に生きたり
前向きに 前向きに 明日を行く手に
澆刺と わが横須賀は
太陽の 前に生きたり

横須賀版

キッズウィーク

2019



子どもと楽しむ横須賀の休日

本年度も、5月のプレキッズウィークに続き、10月19日(土)～11月11日(月)まで、横須賀版キッズウィークを開催しました。



プログラミング教室



商店街のハロウィン



シールラリーに参加してくれた親子



編集・発行
責任者

横須賀市教育委員会事務局
教育総務部教育政策課
〒238-8550 横須賀市小川町11番地

この冊子についてのご意見や感想をお寄せください。
TEL:046-822-9709 FAX:046-822-6849
E-mail: sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp

以下は広告スペースです。市の収入の一部に当てるため広告を掲載しています。内容については広告内の連絡先にお問合せください。